



学校だより

5 月 号

2021年4月30日
横浜市立中村小学校



HPアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/nakamura/>

「ともに生きる社会をつくる子どもを育てます」

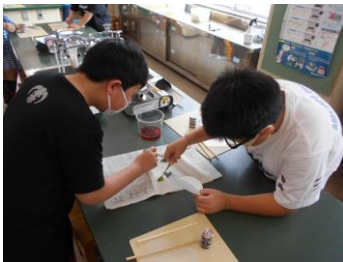
中村小学校人権教育の取組

人権運営委員 中島 瑠美

中村小学校では、「ともに生きる社会をつくる子どもを育てます」という学校教育目標のもと、人権教育の推進に取り組んでいます。今年度も中村小の特色を大切に、「つながり合う授業」「多文化共生」「特別支援学校との交流」の3つの視点から取り組みを行っています。コロナ禍ではありますが、途切れることなくできることを模索してまいります。

「だれもが」「安心して」「ゆたかに」生活できる学校をめざし、さらに人権教育をすすめていきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

つながり合う授業



子どもたちが安心して学習に取り組めるように「できる」「わかる」を大切にした授業を行います。思いや考えを聴き合い、伝え合い、そして認め合いながら、子どもたち同士が、よりつながり合っていくことを実感できるようにします。



どの学年でも教科の中に多文化共生の視点をもった学習を行い、共通点や違いを認め合います。みなみ市民活動多文化共生ラウンジなどから外部講師の方にもご協力いただき、子どもたちがいろいろな国に興味をもてるよう体験的な活動を行います。

多文化共生

併設する中村特別支援学校の友達や先生とともに学びます。日常的な交流である「なかよし交流」と授業を通じた交流の「共同学習」の実践を重ね、お互いを受容したり理解したりできる子どもを育てます。現在は動画や作品を通しての交流を行っています。

特別支援学校との交流



委員会で世界の食べ物や健康について調べ、掲示しました。



国際理解集会では、いろいろな国について動画やクイズで学びました。



合同中村オリンピックができませんでしたが、応援メッセージをもらいました。



特別支援学校の先生が来て、どのような学習をしているか教えてくれました。